

# そすいさんぽ CANAL WALK

大津一山科一鴨川コース  
Otsu - Yamashina - Kamogawa Course





真っ直ぐに伸びるトンネルの、運か向こうのかすかな光。それは、明治期に成し遂げられた奇跡の光でした。今も京都に「命の水」を運び続ける琵琶湖疏水は、歴史の偉業を語り続けるトンネルを抜け、桜や新緑、紅葉に彩られる山脈を縫って、ゆるやかに運みます。約70年の時を経て復活した観光船「びわ湖疏水船」に乗り、疏水沿いを歩くことで触れられるのは、明治の偉業から生まれた、京都と大津の知られざる魅力です。

### ① 京都と大津を繋ぐ 「希望の水路」

日本の都であった京都は、明治維新の事実上の東京遷都によって、人口が3分の1も減少。まちの再生を図るために、京都と大津をつなぐ琵琶湖疏水の建設を第3代京都府知事北垣國道と若き技術者田邊州郎に託しました。



北垣国道(左)と田邊州郎(右) (写真:京都府)

### ② 墓らしとまちを大きく 発展させた水力発電

第1疏水の完成で人々の暮らしを最も変えたのが水力発電。蹴上で日本最初の事業用水利発電所が稼働すると、まちに電灯が点り、中小工場の機械化が進んだほか、日本初の電気鉄道の営業がスタートしました。



水力発電の歴史 (写真:電力会社)

### ③ 琵琶湖から大阪までを 繋いだ舟運

第1疏水の完成により、大津から京都を経て大阪までの舟運が開き、物資の拡大が経済と産業の発展につながりました。舟運は今、観光船として第1疏水をたおやかに進み、琵琶湖疏水の魅力を感じさせてくれます。



舟運の様子(上野好作) (写真:京都府)

### ④ 防火用水と日本庭園の 近代庭園群

京都御所の防火のため、御所水道ポンプ室がつくられたほか、同時に地には近代最高峰の作庭家小川治兵衛の手により疏水の水を利用した日本庭園の近代庭園群が形成。無鄰庵は明治期を代表する庭園です。



名勝無鄰庵の庭園 (写真:京都府)

### ⑤ 墓上浄水場からの 安全・安心な水道水の供給

「京都市三大事業」の一環として進められた第2疏水の建設は、明治45(1912)年に完成し、同年には、豊富となった水資源を利用して、墓上浄水場から日本初の「急速ろ過」方式による水道の供給が始まりました。



墓上浄水場

### ⑥ 時を超えて 今も生き続ける琵琶湖疏水

京都を再生と飛躍に導いた琵琶湖疏水は我が国の近代化を伝える貴重な産業遺産です。この壮大な事業が、今も京都のまちと暮らしを潤し続け、時を超えて息づいています。



びわ湖疏水の夜景

各ストーリーについて詳しくは、琵琶湖疏水日本遺産特設サイトにて紹介しています。  
<https://biwakososui.city.kyoto.lg.jp>





## コラム1

**琵琶湖疏水記念館**

**明治時代にタイムスリップ!**

疏水(すい)とは、人工的につくられた水路のことです。琵琶湖疏水は琵琶湖の水を京都に運んでいます。琵琶湖疏水記念館では、京都近代化の舞台裏を分かりやすくご紹介。船上インクайн上を舟を載せた台車が行き来していた様子が分かるミニチュア模型のほか、船上・岡崎エリアのジオラマやアーカイブ映像の視聴コーナーなどもあります。屋外テラスでは、噴水越しに疏水を望む素晴らしい景色も楽しめます。

開館時間：午前9時～午後5時 休館日は午後4時～5時まで 休館日：無休  
休館日：毎月第1週末(12月29日～1月3日)  
交通：地下鉄東西線「船上」下車徒歩7分  
市バスS系統岡崎法善寺町下車徒歩4分  
<https://www.kiwakusui-kyoto.jp/>

## コラム2

**びわ湖疏水船**

**観光船で琵琶湖疏水を堪能**

平成30年、約70年ぶりに復活した疏水を走る観光船、「びわ湖疏水船」は、春と秋の観光シーズンに水路上から絶景な桜と紅葉を見ることができるとあって大人気。

自然風景だけでなく、明治期の偉人が揮毫したトンネル出入口の「真顔」や赤レンガ造りの国登録有形文化財「旧御所水道ポンプ室」などを間近で見ることができます。とりわけ全長2,436mに及ぶ第1トンネルでは、ほとんどの作業を人力で行った先人たちの苦労を肌で感じることができます。

専門ガイドによる案内を聞きながら、明治に想いを馳せる旅に出かけましょう！

運航時間：春(3月～6月)／秋(10月～11月)  
乗下船場：大津港・三井寺・山科・船上(4箇所)  
運航ルート：下り(大津港～三井寺～山科～船上)／  
上り(船上～三井寺～大津港)  
定員：下り12名/上り9名  
運賃料金：時期により変動(先着順制)。  
<https://biwakusui-kyoto.jp/>

発行：琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会（京都市上下水道局）  
発行年月：令和6（2024）年3月

